

## 富山県内最大客室数 全373室 アパホテル〈高岡駅前〉本日開業

アパホテルネットワークとして全国最大の649ホテル100,576室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開するアパホテル株式会社（本社：東京都港区赤坂3丁目2-3 社長 元谷 芙美子）は本日、富山県内最大客室数※となるアパホテル〈高岡駅前〉（全373室）を開業し、開業披露式典を執り行った。また、地元の方を対象とした内覧会など各種イベントを盛り込んだ開業フェスティバルを同時開催する。開業に先立ち、3月16日（月）には、抽選で150室を無料招待し、試泊会を実施した。実施にあたり2,680件を超えるご応募をいただき、約17倍の高倍率となった。

※自社調べ

開業記者発表では、アパグループ代表 元谷外志雄が、「富山県内最大客室数373室のアパホテル〈高岡駅前〉が本日オープンした。第一次頂上戦略では東京都心でトップを取る戦略を、第二次頂上戦略は全国で10万室展開（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）の目標を掲げており、当初は難しい目標であると思われたが、今月達成することが出来た。当ホテルは新都市型ホテルとしてユーザー目線での商品づくりをしている。アパホテルはインバウンド利用が20%を超えており、特にアメリカ・ヨーロッパに人気で、長期間の滞在に適している。現在はコロナウイルスの影響により観光産業全体が厳しい状況にあるが、一過性のものであり、3~4か月で終息するものと考えられ経営に大きな影響はないと考えている。北陸においては10年ぶりのアパホテルの開業であり、高岡駅前ホテルとマンションの一体開発を行い、地域に賑わいをもたらし、貢献できることは大変うれしいことである。」と述べた。

当ホテルは、あいの風とやま鉄道、JR城端線・氷見線「高岡駅」徒歩1分の駅前立地であり、北陸新幹線「新高岡駅」へは1駅3分の好アクセス。北陸新幹線利用で「新高岡駅」から「富山駅」へは9分、「金沢駅」へは13分でアクセスすることができる。ホテル2階には大浴殿・露天風呂「玄女の湯」[準天然光明石温泉(人工温泉)]を完備しており、ビジネスのみならず、国内レジャー、インバウンド（訪日外国人）など幅広い宿泊需要を見込んでいる。

客室は全室禁煙かつ、高品質・高機能・環境対応型を理念とする「新都市型ホテル」の標準仕様として、全室50型以上大型液晶テレビを設置。館内案内をテレビ画面上に集約表示した「アパデジタルインフォメーション」には、ご自身のスマホからYou Tubeの動画や写真などをテレビに映すことができる「ミラーリング機能」やテレビリモコンでチェックアウト時間の延長手続きができる「セルフ延長機能」などを備えている。また、空気中の花粉やカビ菌などのウイルスを無効化し、脱臭効果のある「ナノイーX」を搭載し、従来機より人にやさしい風の流れを追求した新型エアコンや客室の明るさにこだわったLEDシーリングライトを導入しており、快適に滞在できるよう品質にこだわっている。

その他の全室標準仕様として、ベッド下に荷物の収納スペースを設けたオリジナルベッド「Cloud fit SP（クラウドフィット エスピー）」やリュックサック等を掛けるフックを設けた多機能姿見を設置し、空間を立体的に活用しているほか、照明スイッチ類、空調リモコン等をベッドの枕元に集約し、携帯・スマホの充電に便利なUSBポート・コンセントを枕元に設置しており、機能性・利便性を追求した客室空間としている。

最先端のIT開発として、業界初※、全予約経路対応のチェックイン機に加え、クレジット決済に特化した小型の卓上型チェックイン機を導入しチェックイン時間の短縮を図るとともに、業界初※となる、ルームカードキーを投函するとリアルタイムでチェックアウト処理が行われるエクスプレスチェックアウトポストを設置し、チェックアウト処理の自動化も行っている。（特許出願中）

※自社調べ

開業記念特別価格として、2020年4月末まで、スタンダードルーム（1名利用）通常料金13,000円（税サ込）～のところ、4,800円（税サ込）～、スタンダードツインルーム通常料金21,000円（税サ込）～のところ、6,800円（税サ込）～で宿泊できる。

富山県内では10年振りのアパホテルの新規開業であり、県内のアパホテルは当ホテルを含め7ホテル・1,682室となる。

本案件はホテルとマンションの一体開発。ホテル隣地には高岡市内最大戸数※を誇る分譲マンション プレミア〈高岡駅

前) レジデンスを現在建築中であり、アパグループとして高岡最大のプロジェクトとなる。プレミアマンションシリーズとして高岡エリア第1弾となるプレミア〈高岡駅前〉レジデンスは、地上15階建、全邸南向きに配置された全130邸の環境対応型マンション。1LDK～3LDK、54.62㎡～125.00㎡の全14タイプで構成し、シングルからファミリーまで幅広いニーズに対応する。マンションオーナーはアパホテル〈高岡駅前〉の客室や大浴場を優待価格で利用できる。本年12月上旬入居開始(予定)。

【問い合わせ先：マンションギャラリー 0120-035-130】

### 【全客室標準仕様】

- ①50型以上大型液晶テレビ ※デラックスツインルームは65型
- ②空気中の花粉やカビ菌などのウイルスを無効化し、脱臭効果のある「ナノイーX」を搭載し、従来機より人にやさしい風の流れを追求した新型エアコンを設置
- ③アパデジタルインフォメーション
  - ・ホテルの館内案内をテレビ画面集約表示(日本語・英語・繁体字・簡体字・韓国語に対応)
  - ・ご自身のスマホからYou Tubeの動画や写真などをテレビに映すことができるミラーリング機能
  - ・テレビリモコンでチェックアウト時間の延長手続きができるセルフ延長機能
  - ・客室Wi-Fiに接続することで、アパグループ関連書籍やビジネス書籍、観光雑誌が無料で閲覧できる「アパライブラリ」(無料電子書籍サービス)機能等
- ④BBC ワールドニュース 無料放映
- ⑤ベッド下にスーツケース等を収納できるスペースを確保したオリジナルベッド「Cloud fit SP (クラウドフィット エスピー)」※
- ⑥通常の浴槽より約20%節水可能かつ、ゆったり入浴できるオリジナルユニットバスを採用(自社開発した節水タイプの卵型浴槽、サーモスタット付定量止水栓、節水シャワー)※
- ⑦通信速度とセキュリティの面で優れたWi-Fi 無料接続
- ⑧照明スイッチ類、空調リモコンを枕元のヘッドボードに集約
- ⑨携帯、スマホの充電に便利なベッド枕元のコンセント、USBポート
- ⑩客室の明るさにこだわったLEDシーリングライト
- ⑪リュックサック等を掛けるフックを設けた多機能姿見を設置 ※

※デラックスツインルームを除く

### 【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の649ホテル100,576室(建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む)を展開しており、年間宿泊数は約2,613万名(2019年11月期末実績)に上る。

アパグループは2010年4月にスタートした「SUMMIT 5 (頂上戦略)」では東京都心でトップを取る戦略をとり、東京23区内の直営ホテル数のみで75棟・18,527室(建築・設計中を含む)を達成し、首都圏を中心に全国でタワーホテル4棟・5,414室を含む50棟・16,849室を現在、建築・設計中である。2015年4月にスタートした「SUMMIT 5-II (第二次頂上戦略)」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、2020年3月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして10万室展開の目標を達成した。2020年4月にスタートする「SUMMIT 5-III (第三次頂上戦略)」は、近日中に公表する。

### ■お問い合わせ先

※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂3丁目2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：[hishoka3@apa.co.jp](mailto:hishoka3@apa.co.jp) URL：[www.apa.co.jp](http://www.apa.co.jp)